

# 7. 地域の宝 で幸せ実感

幸 約 23 椿の湯改築や道後温泉本館の改修を行います。上人坂の再生、芸術や笑いをはじめとするエンターテインメントなどにより道後を活性化します。

## 主な取組実績

- ・市営では33年ぶりの新たな温泉施設「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉（あすかのゆ）」がオープン
- ・椿の湯を改修し、飛鳥乃湯泉と一体的に整備
- ・道後温泉本館の保存修理工事に向けて、工事期間や工事の方法、期間中の誘客策、情報発信について検討
- ・道後温泉本館工事費用のクラウドファンディングを実施
- ・上人坂の再生について地元関係者と検討、上人坂の道路拡幅工事を実施
- ・「道後オンセナート2014」以降、継続してアート事業を実施し、4年ぶりに「道後オンセナート2018」を展開（～平成31年3月まで）
- ・道後温泉宿泊者数は96万1,000人、平成13年以降で最高
- ・「おんな一人旅に人気の温泉地ランキング」4年連続1位、「温泉総選挙2016」女子旅部門1位



▲「飛鳥乃湯泉」オープン



▲「飛鳥乃湯泉」と中庭の「椿の森」



▲ 改装した「椿の湯」と湯の川、温泉碑



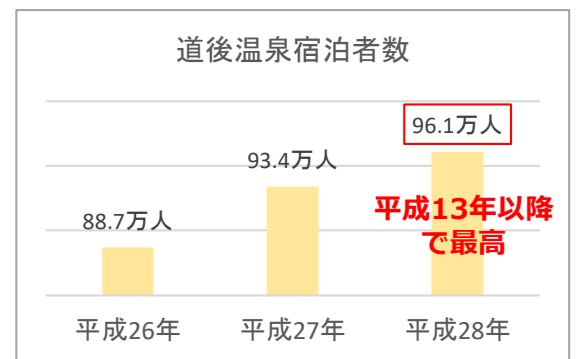
▲「飛鳥乃湯泉」エントランス



▲「道後アート2015」写真家・蜷川実花さんがデザインした浴衣



▲「道後オンセナート2018」は、平成29年9月にプレオープン



一番町口、二番町、L字地区の再開発の支援、堀之内公園のイベントの充実や花園町通りの空間再編、アーバンデザインセンターを活用した広場や緑の創出など、中心市街地を活性化します。

### 主な取組実績

- ・一番町大街道口に「アエル松山」オープン、再開発に合わせ、地元商店街がアーケードのリニューアル、国が車道のカラー舗装、松山市が一番町交差点周辺の景観整備を実施  
⇒「2016年度都市景観大賞 都市景観部門 国土交通大臣賞（最高位）」を受賞
- ・二番町三越前の民間ビル再開発と立体的遊歩道の整備を支援
- ・銀天街L字地区の「湊町三丁目C街区地区」、松山国際ホテル周辺の「一番町一丁目・歩行町一丁目地区」で地権者等が再開発準備組合を設立
- ・堀之内や松山城でイベントを開催  
(ゆるキャラグランプリ、えひめ・まつやま産業まつり、光のおもてなしin松山城、全国城サミットin松山など)
- ・道路空間の改変、電線類の地中化、景観整備により、「花園町通り」がリニューアル、地元主催のマルシェイベントなど新たな賑わいが創出
- ・アーバンデザインセンターが「2016年度グッドデザイン賞」受賞
- ・「みんなのひろば」が「平成28年度 まちなかひろば賞」大賞 など受賞



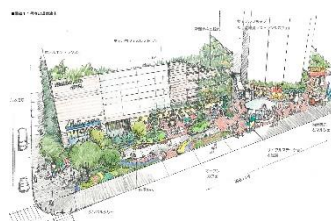
▲ アエル松山



▲ みんなのひろば



▲ 湊町三丁目C街区地区再開発イメージ



▲ 一番町一丁目・歩行町一丁目地区再開発イメージ



▲ 生まれ変わった「花園町通り」



▲ ゆるキャラグランプリ2016  
in愛顔のえひめ



▲ 光のおもてなしin松山城

幸 約 三津の朝市など、歴史あふれる資源を活かした地域主体の特色ある取り組みを支援しま  
25 す。

### 主な取組実績

- ・三津浜にぎわい創出事務所「三津ハマル」で「町家バンク」を運営  
⇒3年間で32件をマッチング、うち21件で新規出店、14人が移住
- ・チャレンジショップを開設し、サイクリングカフェと飲食店がオープン
- ・「全国ご当地こなもんサミット」を開催するなど、「三津浜焼き」をPR



▲ 三津ハマル

幸 約 「風早レトロタウン構想」や「愛ランド里島構想」に基づき、北条地区や島しょ部の特性を活かし  
26 た魅力づくりを行います。

### 主な取組実績

- ・鹿島での海開きイベントやJR北条駅前での「風早にぎわいまつり」など、賑わいイベント開催  
⇒鹿島海開きイベントには約7,100人が来場（H29）、北条駅前通りに新規で7店舗がオープン
- ・郷土料理「北条鯛めし」のブランド化、「祭都風早」のブランド化を推進
- ・里島ツーリズムの体験メニュー数は83、参加者は1万人超（H28年度）
- ・廃校となった旧教員住宅を活用した神浦定住促進施設、  
興居島の廃校跡地を利用した移住交流施設「ハイムインゼルごごしま」を整備



▲ 松山市・北条市・中島町の合併から10周年を迎え、記念式典を開催



▲ 北条・鹿島に鹿園を整備



▲ ハイムインゼルごごしま